

# 2020年度 英語プレゼンテーションセミナー (EPS)

## 受講生募集要項(第2次募集)

文学研究科インターナショナルスクールでは、「英語プレゼンテーションセミナー」(EPS)の受講生を募集します。**募集期間は2020年7月22日(水)～8月5日(水)《最終日は16時まで》**です。

**<応募資格>** 次の二つの条件を満たす者

- (1) 英語による研究発表の元となる日本語原稿をすでにもっている文学研究科大学院生(主に後期博士課程在学学生、ただし、前期博士課程在学学生、UCRC 研究員でも可)。
- (2) 自分の研究内容を英文原稿として完成させ、セミナー報告会または海外の大学での学会・研究会等で発表を行い、当該年度内に原稿完成までのプロセスやプログラムについてのふり返りを『報告書』に執筆する意思がある者。但し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため学会等の中止や延期が相次いでいることから、海外での発表は必須としません。応募多数の場合は、発表(予定)の有無に関して、以下のような優先順位を考慮して選定します。
  - ① 目標とする学会が決まっており、開催も決定している。
  - ② 目標とする学会は決まっているが(コロナ等で)開催は未定、もしくは(エントリー後の審査で)発表の可否は未定。
  - ③ 目標とする学会は未定だが、どこかで発表を予定しているか、希望している。
  - ④ その他

**<申し込み方法>**

別紙の「受講申し込み用紙」に必要事項を記入し、下記のメールアドレスへメール添付で提出してください。申し込みメールは、下記の3つのアドレスに必ず同報(Cc)してください。

《提出先》担当委員 豊田純一(英米言語文化学専修) [toyotaj@lit.osaka-cu.ac.jp](mailto:toyotaj@lit.osaka-cu.ac.jp)  
佐金 武(哲学専修) [sakon@lit.osaka-cu.ac.jp](mailto:sakon@lit.osaka-cu.ac.jp)  
インターナショナルスクール事務局 [office\\_is@lit.osaka-cu.ac.jp](mailto:office_is@lit.osaka-cu.ac.jp)

「受講申し込み用紙」は、インターナショナルスクール HP(下記アドレス)からダウンロードしてください。ダウンロードできないときは、上記のインターナショナルスクール事務局まで、標題(タイトル)に「EPS 受講申し込みフォーマット」、本文に氏名と専修名を入れたメールをお送りください。折り返し、添付ファイルにてお送りします。メール送受信に日数を要する場合がありますので、申請締切の1週間前までには、事前連絡のメールをお送りください。

《インターナショナルスクール HP》 <http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/IS/ja/>

「受講申し込み用紙」に記入する項目は、以下のとおりです。

- ① 氏名(アルファベット表記)
- ② 所属専修名・学年
- ③ 指導教員名(UCRC 研究員の場合は受入教員)  
※指導教員の署名が必要になりました。署名した申し込み書を画像ファイルにしてお送りください。署名の記入が困難な場合は、指導教員から直接、上記提出先へ受講申し込みに同意した旨のメールを送っていただくようにしてください。
- ④ 発表予定英文題目とその日本語訳
- ⑤ 発表の要旨〔日本語(400字程度)とそれに対応する英文〕
- ⑥ 発表予定のテーマに関連する業績(論文、口頭発表など)をお持ちの方は記載してください。

- ⑦ 「アカデミックコミュニケーション（AC）演習」を履修されたことがある場合はその履修歴および英語関連の資格（TOEIC、TOEFL、英検等）をお持ちの場合は明記してください。
- ⑧ 学会・研究会での英語口頭発表の予定等 ※上記の優先順位、発表予定の学会名等を記載してください。
- ⑨ 連絡先（メールアドレス、電話番号）

### <募集人数>

3~4名程度。応募者多数の際は、選考の上、受講生を決定します。

### <スケジュール(イメージ)>

あくまでも予定です。期間や内容は、変更される可能性があります。

本年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から、メールおよびZoom等の利用を中心とする予定です。

8月上旬~中旬 ……………受講生は、英文作成の方法を学ぶ。学習に際しては、参考書、受講生・担当者のメーリングリストなどを活用する。同時に、各自自習用ソフトや機器を活用してリスニングおよび発音の訓練を行う。これは以後も継続する。英文原稿を作成した受講生は、原稿の推敲とパワーポイント（PPT）スライド作成に着手する。

8月下旬 ……………英文原稿完成（厳守）

9月上旬~中旬 ……………指導教員による英文チェックののち、専門委員のチェックを受ける。

PPTスライドを作成する。

10月上旬~中旬 ……………プレゼンテーションの訓練、質疑応答の準備、原稿とPPTスライドの微修正を行う。

11月上旬 ……………リハーサル

11月中旬以降 ……………報告セミナーまたは海外の大学での学会・研究会等にて発表する。

翌年1月~2月 ……………英語プレゼンテーションセミナーについての『報告書』を提出する。

（『報告書』は3月発行予定です。）

### <お知らせ>

第3次募集（9月初旬）を予定しています。ただし、今回の第2次募集で応募者多数の場合は、その限りではありません。詳しくは事務局までメールでお問い合わせください。

### <問い合わせ>

ご不明な点がありましたら、インターナショナルスクール事務局まで、必ずメールでお問い合わせください。メールのタイトルは「EPS 受講希望申し込みについて」と表記してください。

インターナショナルスクール事務局 office\_is@lit.osaka-cu.ac.jp

文学部 情報編集室（文学部棟2階201室）

新型コロナウイルス感染症対策のため、スタッフの出勤をシフト制（在宅勤務との併用）としています。来室（窓口）および電話でのお問い合わせ等には対応できませんので、ご了承ください。